

新ハーベススタンダード

	項目	内容	補足
経営理念 (創業の精神)	社員第一主義	社員とその家族の幸せを第一に考え、社員に成長の機会を提供する	私たちが目指す「社員とその家族の幸せ」とは、経済的な豊かさだけでなく、仕事を通じて、働きがい、人としての成長、人生の豊かさを求めていくことです。これらを実現するためにハーベスグループは社員に最適な環境を提供します。 社員はそれを享受し、お客様に最高の製品・サービスを提供できるよう、一生懸命努力しなければなりません。
ミッション (使命)	ものづくりとイノベーションで新たな価値を創造し、暮らしを進化させる		
ビジョン (あるべき姿)	ミッションに共感する社員が、世界一目を輝かせて働ける職場にする		
バリュー (行動指針)	全員経営	社員全員が経営者。 主体性のある行動、強い情熱で「理想の会社」を、全員参画で創っていく。 発言責任(自分の意見を持ち、素直に伝える責任)と、傾聴責任(直接的・間接的なコミュニケーションで、互いを理解する責任)を持ち、行動する。	「理想の会社」を創るには、社員全員が自身の考えや意見を素直に「発言する」ことが必要不可欠です。「言わなくても分かってくれるはず」、「誰かが言ってくれるはず」と仲間間に責任を押し付けるのは、ルール違反です。 1人1人育ってきた環境、価値観は違います。言わないと誰も分かってくれないし、気づいてくれません。ハーベスグループの社員として主体性をもって「発言する」。受け手は、相手を理解するために「傾聴する」、全社員が「理想の会社とは何か」を絶えず議論し、よりよい会社に向けて改善していきましょう。
	挑戦	時代を先取りする新技術・新分野へ果敢に挑戦し、実現に向け努力する。	どんな製品・サービスも時代の変化とともに必ずコモディティ化します。 お客様の潜在的なニーズや社会課題を絶えず発掘し、世の中に喜んでいただける製品・サービスを提供し続けられるよう必死の努力を怠りません。
	付加価値の追求	その仕事に付加価値はあるか、何のために行っているか、日々振り返り、改善の努力を惜しまない。改善にゴールはない。	日々の改善の積み重ねがハーベスグループの大きな成長に繋がります。社員1人1人が業務の目的を理解し、最大の付加価値を出せるよう自ら考え、行動します。
	顧客起点	お客様のニーズに正面から向き合い、ハーベスファンを増やしていく。売る前だけでなく、売った後も「ハーベスにお願いして良かった」と思っていただけ対応をする。	当たり前のことを当たり前に行うこと、具体的には、納期厳守・スピード感のある対応・嘘を付かない・今日できることは必ず今日中にして帰る等、ハーベスグループの社員として恥ずかしくない行動をしましょう。 お客様への継続的なフォロー、販売後のお客様の「喜び」が次の仕事に繋がります。
	Always FUN!	過程を楽しもう。 どんな困難でもTeam HARVESの意識を忘れない。	Team HARVES=部門間・チーム間・上下間、あらゆるグループが協力しあえる、感謝しあえる組織を目指します。 仲間のために、お客様のために、社会のために…何事にも全力で取り組める職場を全社員で創っていきます。

各項目の関係性

経営理念(創業の精神)

企業における基本的な価値観

ミッション
(使命)

会社が社会に対して「なすべきこと」

ビジョン
(あるべき姿)

組織が目指す「あるべき姿」

バリュー
(行動指針)

社員が具体的に「やるべきこと」